

区民公開講演会

胃がん検診の新しい流れ
血液検査でリスクを知り胃がん予防
(ABC検診)

【講師プロフィール】

東邦大学名誉教授
がん研有明病院消化器内科顧問

三木 一正 医師

[略歴]

東京大学医学部第一内科在職中、1987年に、血液による胃炎の診断法である「血清ペプシノゲン法」を開発し、胃がん検診の新しい検査法を提唱してきた。同テーマで1997年～2006年厚生労働省研究班主任研究者を務めた。2008年に東邦大学教授を退任後、NPO法人を設立し、現・認定NPO法人日本胃がん予知・診断・治療研究機構の代表理事として、胃がんリスク層別化検査・検診（ABC法・検診）の国内外での普及に尽力している。



日時

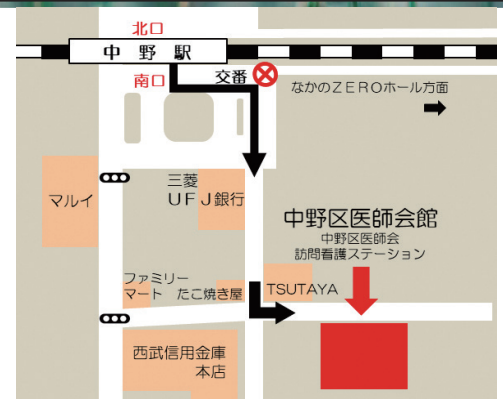
2019年10/27(日)
10:30～12:00(開場10:00)

場所

中野区医師会
3階大会議室

入場料

入場無料(先着150名)
予約不要



(JR中野駅南口 徒歩3分)

お車、自転車でのご来場はご遠慮ください。

お子様と一緒にモニターで聴講することもできます。

お問合せ：中野区医師会事務局(平日9:00～17:00)

TEL 03-3384-1335 中野区中野2-27-17

後援：中野区・中野区教育委員会・東京都中野区歯科医師会・中野区薬剤師会

